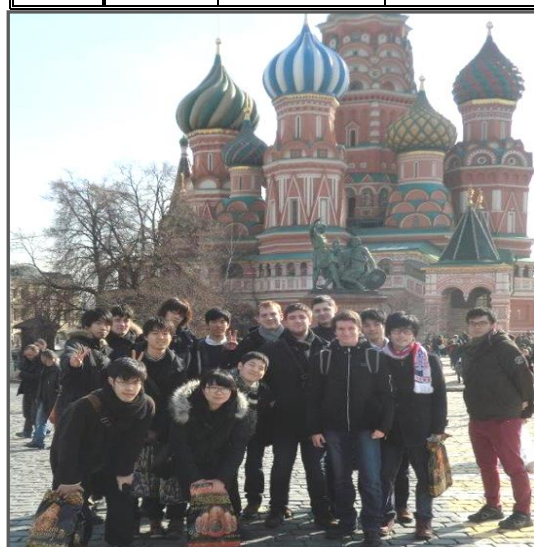


# 沿革 NPO法人「将棋を世界に広める会」 I S P S

番号	年度	月/日	事 項
1	1995	5/27	有志 8名 により第一回会合
2		6/8	第1回 幹事会
3	1996	2/16	英語名称 ISPS(International Shogi Popularization Society) とする。
4		4/1	機関紙「かけはし」創刊
5	1997	2/2	第1回 国際将棋大会開催
6		4/2～6	中国・北京より少年3名、指導者2名を招待。
7		12月	第2回 国際将棋大会開催。
8	1998	11/26 ～ 29	「北京 将棋交流会 の旅」開催。団長 原田泰夫九段。参加者35名。少年宮の少年60名を指導。
9	1999	8/5～9	北京 少年宮の中学生2名、付き添いの先生2名を受け入れ、中学生名人戦に参加させる。
10		8/22	第3回 国際将棋交流会を開催。於 東京・新宿
11		11/25 ～ 29	「上海 将棋交流会 の旅」開催。団長 原田泰夫九段。日本将棋学校訪問。中学生を指導。参加者30名。
12	2000	5月	「ロシア 将棋親善の旅」開催。団長 原田泰夫九段。参加者39名。モスクワ、サンクトペテルブルグを訪問。現地の将棋ファンと交流。
13		10/11	NPO 法人登記完了。 10/4 に遡り NPO 資格を得る。
14		10/22	第4回 国際将棋交流会を開催。於 東京・千駄ヶ谷
15	2001	2/21～28	「スウェーデン 将棋親善の旅」開催。参加者8名。ヨテボリ、ストックホルム、キルナで現地の将棋ファンと交流。
16		6/23	第1回 東京・北京小学生交流大会 東京予選開催。 於 東京・飯田橋
17		7/31	第1回 東京・北京小学生交流大会 東京本戦開催。 於 東京・飯田橋
18	2002	6/2	第2回 東京・北京小学生交流大会 東京予選開催。 於 東京・芝
19		7/25～26	第2回 東京・北京小学生交流大会 東京・北京将棋交流会開催。参加33名。於 北京。同時に2002年「日本年」「中国年」認定事業・北京将棋交流の旅を実施。
20		9/6～10	スウェーデンへ将棋指導者として会員1名を派遣。
21		11/11・25	ウクライナ共和国の将棋普及家に、将棋指導支援のため、盤駒を2回にわたって送る。
22	2003	2/1	第1回 横浜—上海将棋交流会 開催。於、横浜産業貿易センター9F 横浜国際交流ラウンジ。上海より20名を招待。
23		8/15～30	理事2名をウクライナ・ロシアに派遣。現地視察・将棋指導・大会参加する。
24		11/1～4	「韓国 将棋親善の旅」開催。参加者22名。日韓 将棋・チャンギ交流大会実施。
25	2004	1/4～11	韓国・ソウルへ将棋指導者養成の為、講師1名派遣。
26		2/2・2/11	韓国・ソウルへ将棋指導者養成の為、講師2名派遣。
27		8/18～21	韓国の少年2名と指導者3名を招待。
28		4月～10月	理事1名をロシアに長期派遣。サンクトペテルブルグを拠点とし、フィンランド・ウクライナなどに将棋の普及・指導支援に向かう。
29	2005	2/26～27	「原田泰夫九段を偲ぶ会」実施。於 三浦海岸
30		5/24～6/1	「ウクライナ 将棋交流の旅」開催。参加者10名。
31		7/7～10	ドイツ・フランクフルトにおける講習会(合宿)に理事1名派遣。
32		10/29 ～ 30	横浜国際フェスタ2005に参加。
33	2006	1/19	韓国・ソウルに将棋指導講師として理事1名を派遣。
34		2/16～19	「フランス・カンヌ『ゲームの祭典』の旅」開催。参加者10名。
35		8/6～11	ウクライナより少年2名・少女1名と教師1名を招待。東急将棋まつり・神奈川県小中学校将棋大会に出場。
36		9/17	北京・少年宮へ指導者派遣。盤駒10組を寄贈。
37	2007	6/28～7/4	日中少年将棋友好交流会を開催。中国からは総勢46名。内、小中学生24名が参加。日本の小中学生と交流戦を実施。交流を深める。

38		10月	『第1回 かめのり賞』受賞。 財団法人「かめのり」財団は、アジア・オセアニアの青少年の交流を支援するために設立された財団。永年、本会が将棋を通して行ってきた、アジア・オセアニア地区の青少年に対する交流支援の功績に対し、授与された。
39		11月	コロンビアに将棋の盤駒を20組寄贈。
40		12/8	北京・少年宮—日本人学校将棋交流会に審判長・審判を派遣。本20冊寄贈。
41	2008	2/6~12	北京・第1回 豊田通商杯小学生将棋大会に理事1名派遣。
42		11/7~9	国際将棋フェスティバル2008 in 天童 に理事2名派遣。
43		11/10	ロシア・ベラルーシ・ウクライの将棋愛好家6名を招き、レセプションを開催。於 東京・六本木
44	2010	8/1~8/9	中国・広州から7名、北京18名、銀川4寧、モンゴル3名の小中学生を呼び、東京・横浜で日本の小中学生との交流を図る。
45		10/9	創設15周年を記念し、東京工業大学蔵前会館において、羽生永世名人、青野照市九段を始めとして多くの方々による、講演・パネルディスカッション等を行う。  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px auto;">       公演中の羽生善治先生（左）と眞田理事長（右）     </div> 
46	2012	6/30,7/7,7/14	グランゼコール生との交流開始
47		8/10	ベルハイデン氏送別会
48		10/6-8	7名の理事を派遣。台湾への更なる普及を図る。
49	2014	7/12-18	北京李先生一行の受け入れ。日本将棋連盟訪問および日中の子供の将棋交流アレンジ。
50		8/3-10	第1回 ISPS 宇都宮杯- 日露将棋チェス バイアスロン大会を東京・京都にて開催。
51		8/31.9/21	日本国内滞在外国人の社団戦参加が開始される。
52	2015	8/15-20	中国、北京・銀川にプロ棋士と共に中国にて普及活動をする。参加者4名。
53		10/3	設立20周年NPO 法人化15周年記念シンポジウムを開催東工大蔵前会館にて開催。
54	2016	3/6-12	第2回日露交流宇都宮杯をモスクワにて開催。
55		8/6-7	北京で開催された、第1回杏林堂杯青少年将棋大会へ4名の役員を派遣。
56		10/8	東京横浜独逸学園オクトーバーフェストに参加。1教室をブースとして使用。来場者に対し将棋を指導。参加役員7名。
57	2017	3/23-30	第3回日露交流宇都宮杯をモスクワ大学生23名招き東京・京都で開催。
58		8/15-19	中国・銀川で行われた第2回杏林堂杯青少年将棋大会協力。役員4名を派遣。

59	2018	10/5	東京横浜独逸学園で主としてドイツ人子弟に将棋の授業実施。役員2名。
60		8/18-20	第3回杏林堂杯青少年将棋大会への協力。開催地上海。役員2名派遣。
61		9/15-16	第6回アジア支部対抗戦への参加・交流。役員2名派遣。
62	2018	9/20-24	メキシコでの将棋大会にて指導・交流。役員1名派遣。
		9/28	眞田尚裕理事長の大山康晴賞受賞記念祝賀会を横浜ランドマークタワー・横浜ロイヤルパークホテルにて実施。参加者64名。 
63	2019	3/23-28	第4回 日露将棋・チェス交流事業をウラジオストクにて開催。
64		8/15-18	ヨーロッパ将棋選手権大会 への参加・交流。スロヴァキア プラチスラバにて開催。役員5名派遣。
65		8/24-25	サンパウロにて開催された、「ブラジルこども名人戦」「全伯名人戦」に5名の役員を派遣。
65		10/12-13	第7回アジア支部対抗戦への参加・交流。5名の役員を派遣。
66	2020	10/20	キューバ日本将棋連盟支部の立ち上げに全面協力。
67	2021	8/22 8/29 10/15-17	日本将棋連盟が国際将棋フェスティバルをオンライン等で実施。通訳等で連盟に協力。受持者のべ29名。
68	2022	8/6-7	日中国交正常化50周年記念行事として、第5回日中友好杏林堂杯が北京大使館で実施された。役員1名がオンライン参加。
69	2023	3/18	眞田理事長が勇退し、山田副理事長が新理事長として就任。
70		6/10	眞田理事長ご勇退祝賀会を鎌倉の日本料理「鯉之助」にて開催される。



宇都宮杯  
第2回将棋チェ  
スバイアスロン  
大会  
派遣選手団  
(モスクワにて)



第2回杏林堂杯青少年大会への派遣  
左から小針理事・袴田理事・李先生・  
森本理事 (中国・銀川にて)